

## 先輩たちの声



### ●B-SATに就職した動機

「宇宙へのロマンを胸に」

私は在学中に、進学か就職かで迷っていた時にB-SATという会社に出会いました。

B-SATは衛星を調達・運用する会社で、その衛星によりBS放送を全国に届けていることを知り、とても興味がわきました。自分の志望する業種であることと、衛星を操作するという宇宙規模の仕事に憧れて就職を希望しました。

### ●現在担当している業務内容

「5機の衛星を24時間監視・制御しています」

現在、管制グループでは5機の放送衛星の監視・制御を行っています。

これは、これらの衛星から送られてくるテレメトリ信号により衛星の状況を24時間絶え間なく監視するとともに、放送衛星を安定に運用するため、衛星に向けてコマンドを送信するという仕事です。

また、アンテナや送受信装置など地上設備の保守、点検業務も行っています。

管制センターでは、衛星の様々な機器の動作について取得したデータを解析・評価し、全体の場で意見交換を行っています。このような衛星状態の分析を通して、衛星の安定運用と衛星管制技術力の向上を図っています。



### ●入社してよかったこと

「日常生活で仕事の成果を実感できます」

BSデジタル受信機の普及により、多くの家庭やお店等でBSデジタル放送を見ることができます。家族や友人の会話でBS放送や番組についての話題になると、自分の仕事が多くの人に届いていると実感でき、喜びを感じます。

### ●今後の目標

「グローバルな仕事です」

現在最新のBSAT-3a衛星はアメリカのロッキードマーチン社製でアナログ放送、デジタルハイビジョン放送の全チャンネルを放送しています。

運用開始にあたりアメリカへの出張や英語での会議に参加したり、英文のマニュアルで運用方法や仕組みを覚えたりと、英語力の必要性を痛感しています。

また新たな衛星の調達も始まり、衛星管制技術と共に英語力の向上をめざしていきたいと思っています。

### ●学生の皆さんへ

「恵まれた環境で好きな仕事を！」

衛星は24時間宇宙を飛び続け、24時間放送を続けているので、その管制も24時間体制です。日勤、夜勤と変則的な勤務となることもありますが、きちんと休日を確保でき、ONとOFFの時間を有効に使うことができます。

また、社内の風通しもよく、業務上の問題点をみんなで協力して解決したり上司が親身に話を聞いてくれたりと、とても恵まれた環境で働くことができます。

就職先を選ぶ上で業務内容も重要ですが、「会社の雰囲気」「勤務体制」「人間関係」も重要なポイントだと思います。



### 【森野 なつ子】

2003年4月入社

衛星管制センター 管制グループ

工業高等専門学校 電子情報工学科 卒業